

4/29 (水) **箱崎の獅子舞**
市民の健康を祈って奉納
愛宕神社 event

県の重要無形民俗文化財に指定され、500年近くの伝統がある勇壮な「箱崎の獅子舞」が奉納されました。今年是一般公開はされず、関係者のみで、踊りの構成や時間を大幅に短縮しての開催となりました。獅子講中世話人の菅野栄次さんは「皆さまの健康と五穀豊穡、新型コロナウイルス感染症の早期終息を



願って奉納しました。子どもたちも練習を頑張っていたので来年は心置きなく奉納したいです」と話していました。



獅子を演じた
佐々木和也さん

★VOICE

今年の4月は練習が全くできず、祭りもできるかわかりませんでした。それでも舞を奉納できたことには特別な思いがあります。今までよりも緊張しましたが、獅子を被った途端に「やっぱりお祭りだな」と気持ちが入りました。

5/8 (金) **右見て、左見て、右見て**
横断歩道の渡り方を学ぶ
梁川認定こども園 practice

梁川認定こども園の5歳児、4歳児の園児が交通教室に臨みました。園近くの道路の横断歩道で止まり「右見て、左見て、右見て」の先生の掛け声で周囲の安全を確認。真っすぐに手を上げて青信号を渡っていました。梁川認定こども園では散歩など日々の保育を通して交通ルールを教えています。引率した



先生は「歩く機会が減っている今こそ、安全な歩き方を身に付けられるようにしていきたい」と話していました。

4/23 (木) **案内人のノウハウを一冊に**
霊山ガイドブックを市長に贈呈
伊達市役所 present

霊山道先案内人会ガイドブックは、これまで蓄積してきた案内人の知識と知恵を形として残すために案内人会がまとめたものです。森藤いつ子会長が須田市長に手渡しました。須田市長は「豊富な知識が詰まった素晴らしい一冊ですね。観光資源としての霊山を市もPRします」と述べました。今後は一般向けの



ガイドブックの作成を検討していて「地元に住んでいる人にも、もっと霊山を楽しんでほしい」と話していました。

